

# 政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		盛土対策課
	03	02	01	08	01	

政策
盛土等の対策による安全・安心なまちづくり

## 政策の内容

不法・危険盛土等に起因する災害を防止するための監視や指導を行い、安全・安心なまちづくりを推進します。

## 生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
まちなみの良さ	あなたの暮らしている地域のまちなみ(景観・緑など)は良いと感じますか。	3.27	3.20				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

## 現状・課題

近年、不法・危険盛土等の崩落による被害が全国で報告されており、不適切盛土行為への対応が喫緊の課題となっている。

本市では、令和7年度より宅地造成及び特定盛土等規制法(以下「盛土規制法」という。)の運用開始により、盛土等に係る許可事務を取り扱うとともに、既存盛土の経過観察や不適切盛土等の監視等を実施し、必要に応じて勧告・改善命令等を行うことで盛土を起因とした被害の発生防止を図っていくことが求められている。

また、大規模盛土造成地では、地震時の安定性把握調査等を実施し、宅地の安全性の把握及び確保を図っていく必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	83,224	124,817			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	9.3	9.2			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	0.0	0.0			
再任用職員(31時間勤務)	0.0	0.0			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

※北部都市整備事務所の人工を含む

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
宅地耐震化推進事業	1 大規模盛土造成地第二次スクリーニング業務 現地調査により変状や湧水等が見られるなど調査優先度が高いとされた大規模盛土造成地において、地震時の安定性把握調査(ボーリング調査・土質調査等)を実施する。	64,735
盛土規制法基礎調査事業	1 盛土規制法に係る基礎調査業務 2024年度までの調査により分布を把握した既存盛土について、安全性把握のための経過観察調査を実施する。	30,679
盛土等審査指導事業	1 不適切盛土の現地調査 盛土規制法の適切な指導・監督を行うため、不適切盛土の現地調査を実施する。 2 衛星画像による不適切盛土の監視 広大な市域をくまなく監視するため、衛星画像を用いた不適切盛土の監視及び検出調査を実施する。	17,512
盛土対策デジタル運営経費	1 デジタル関連事業に要する経費 盛土規制法の許可業務にあたり、効率的な許可情報の管理・公開や許可事務の円滑な実施に必要なシステム運用及び機材・ソフトを取り扱う。	11,891

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

## ②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
経過観察の実施箇所数(箇所)	5年毎に経過観察が必要な既存盛土1083箇所の経過観察実施箇所の累計数	宅地耐震化推進事業及び盛土規制法基礎調査事業の経過観察の実績を測る指標であり、実績値の増加により、「把握した不適切な盛土箇所における人的被害の発生件数」の指標に寄与すると見込んでいるため。	目標値	-	419	557	695	833	1083
			実績値	0	419				
			達成率	-	100%				
通報等の対応率(%)	市民等通報や監視業務で発見した不法・危険盛土等における適法性確認等の年度ごとの対応実施率	盛土等審査指導事業及び盛土対策デジタル運営経費の実績を測る指標であり、実績値の保持により、「把握した不適切な盛土箇所における人的被害の発生件数」の指標に寄与すると見込んでいるため。	目標値	-	100	100	100	100	100
			実績値	100	100				
			達成率	-	100%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

## ③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
把握した不適切な盛土箇所における人的被害の発生件数(件)	経過観察、市民通報及び監視業務にて把握した不適切な盛土箇所において発生した事故や災害による人的被害の発生件数を年度ごとに集計	盛土等への適切な対応を行うことにより、当該盛土箇所における人的被害の発生を防止することができ、安全・安心なまちづくりに寄与することを見込んでいる。	目標値	-	0	0	0	0	0
			実績値	0	0				
			達成率	-	100%				
			目標値	-					
			実績値						
			達成率	-					

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画指標	指標の定義		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	目標値 2034年度
把握した不適切な盛土箇所における人的被害の発生件数(件)		経過観察、市民通報及び監視業務にて把握した不適切な盛土箇所において発生した事故や災害による人的被害の発生件数を年度ごとに集計	実績値	0	0					0
			達成率	100%	100%					

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

都市機能や居住を集約した拠点がそれぞれに活性化し、市全体のにぎわいにつながっている。

**【2026年度の評価】**

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	<div data-bbox="435 743 928 831" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	<div data-bbox="485 1469 978 1556" style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">評価時に記載</div>

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載